

2009年1月1日(木)

発行 日本平和委員会

1950.12.16.第3種郵便物認可

郵便振替 01240-1-1713

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905 岡山市春日町 4-26

TEL/FAX086-224-3787

Email heiwaoka@nifty.com

平和新聞

岡山版

新年あけまして おめでとうございます



祝 新しい命

石原 和希くん(いしはら かずき) 12月10日生まれ
・お母さんに名前について聞くと「2人の誓いの言葉から、平和^{のぞ}を希む子であって欲しい、そして人の和を大切にする子であって欲しいという思いでつけた」とのこと。

会員と平和新聞読者の皆さん。心もすがすがしく2009年の新春をお迎へと存じます。

昨年^の年末に日本平和委員会の常任理事会は「年末から創立60周年・2009年新春に向けた当面の活動についてのよびかけ」を発表しました。

「よびかけ」は、米大統領選挙でイラク戦争を批判し、「変革」を掲げたオバマ氏が勝利したことをアメリカ国民の世論の大きな変化を示すものととらえ、核兵器も戦争もない公正な世界、米軍基地と軍事同盟に反対する運動を広げることがますます重要になるとしています。

その上で新テロ特措法を延長し、恒久的海外派兵法の制定をねらっている麻生政権のもとで、田母神前航空自衛隊幕僚長が侵略戦争美化、憲法無視の論文を発表した問題を重視するとともに、イラク派兵違憲判決にも示された国民

巻頭言

の世論と運動で航空自衛隊をイラクから撤退せざるを得なくなった意義を強調しています。

「よびかけ」は、日本平和委員会の活動がいまほど求められているときにはないと訴えて、当面の活動を次の4点にまとめています。

①海外派兵に反対し憲法を守る活動、②米軍基地の再編強化反対、米軍への裁判権放棄密約の公表・破棄を求める運動、③「思いやり予算」や軍事費をくらしにまわせの運動、④「核兵器のない世界へ」署名の推進。

会員と平和新聞読者の皆さん。「よびかけ」はまた、すべての会が09年・創立60周年の新春を、仲間を増やして迎えようと心を込めて訴えています。

具体的には「①各基礎組織が年内に最低一人の会員と一人の読者を迎える。②各県で年内に最低一つ以上の新しい基礎組織を結成する。③すべての県が会員、『平和新聞』『平和運動』誌の1月現勢を大会比で前進する」こと(昨年8月に決定した方針)です。

全国的課題にこたえて、学習を基本にしながら、岡山県でも500名の会員を一日も早く達成することが強く望まれています。

皆さんのご健康を願いながら、たゆみないご奮闘を率直に訴えて新年のご挨拶とします。

岡山県平和委員会会長 中尾元重

12.8平和のつどい 「元気が出た」違憲判決の学習

12・8 平和のつどい



岡山県平和委員会など岡山県内4団体が主催し、イラク派兵差止訴訟おかやまの会が協賛した「12・8平和のつどい」が8日、岡山市で開かれ、各地から80人が参加しました。

「つどい」では、岡山地裁に提訴しているイラク派兵差止訴訟の経過と意義について清水善朗弁護士が報告。

訴訟の会代表の池住義憲さんが、名古屋高裁の控訴審で言い渡された、イラク派兵は違法違憲という画期的な判決を、判決文に沿って紹介しました。

池住さんは、この判決は警察予備隊がつけられて以来の憲法を守る運動の蓄積と、全国のたたかいがもたらしたものと強調、判決を今後に生かすことが国民の課題と力説して大きな感動を呼びました。

アンケートでも「非常に分かり易い講演だった。元気が出た。」などの感想が多く寄せられました。

「つどい」では、一審判決を前にした岡山地裁の裁判長に「憲法と良心に従って判決を」という要請ハガキ運動に取り組みことを訴え閉会しました。

【編集後記】

09年には、ひさしぶりに近県高知でピースエング（9月21日〜23日）があります。人権発祥の地で、若者が平和に目覚めるきっかけになればいいな。私は裏方で頑張ります。（た）

今後の予定

2009年

☆岡山・十五年戦争資料センター「第1回研究会」

1月24日（土）14：00～16：45 岡山県生涯学習センター・ミーティング室1

報告：青木康嘉さん『陣中日誌』研究—第五師団第一建設輸卒隊

主催：岡山・十五年戦争資料センター（086-273-4068 上羽）

☆岡山・十五年戦争資料センター「第2回研究会」

3月21日（土）13：30～16：30 会場未定

報告：土屋篤典さん「60年前の倉敷・水島」

—海軍管理下の航空機生産下請軍需工場と学徒勤労働員を追う—

主催：岡山・十五年戦争資料センター（086-273-4068 上羽）